

小城市立歴史資料館 中林梧竹記念館だより



～展示会開催のお知らせ～

企画展「小城武道物語」～元茂が伝えて、幕末まで受け継がれた柳生新陰流～



▲展示資料

小城鍋島家初代・鍋島元茂は、柳生宗矩の高弟として稽古にはげみ、三代将軍となる徳川家光の稽古相手をつとめるほどの剣の使い手でした。

以降、小城鍋島藩の藩主は新陰流を学び、小城の地に新陰流の教えが受け継がれました。

展示会では、新陰流を受け継いだ西小路鍋島家に伝来した古文書群を中心に紹介し、幕末にいたるまで肥前小城の地に脈々と受け継がれた柳生新陰流の歴史の一端をひもときます。

- ◆会期 ～2月4日(日)
- ◆会場 企画展示室

中林梧竹収蔵品展 「ひらけ梧竹のとびら」

書は難しい、見方が分からないと思いませんか？

梧竹書は、書の方から私たちに語りかけてくれる不思議な魅力をもっています。

今回は、子どもから大人まで楽しめる書を展示しました。創造力・雄大さをもつ梧竹の書は、あなたに何を語ってくれるのでしょうか？

本展示をご覧いただき、梧竹のとびらを開きませんか？

- ◆会期 ～4月8日(日)
- ◆会場 中林梧竹記念館(桜城館2階)



▲臨・大吉壺銘 (55歳前後の作)

～お知らせ～

平成29年度「書に親しむ日」

書聖・中林梧竹を生んだ小城市。そのふるさとで平成19年度から市民の皆さんに“書道”に触れ、もっと身近に感じてもらおうと毎年実施している「書に親しむ日」。

墨・筆の持つ独特の色の濃淡やタッチ(かすれやしなやかさ、強弱など)でカレンダーやエコバッグ、しおりなどに



▲昨年の様子(ゆめぶらっと小城)

文字を書き、オリジナルな作品を作ります。

また、市内で開催されている書道教室の生徒さんの作品も会場に多数展示します。

開催日をはさんで、市内4会場で「小城街道ひなまつり」を開催、梧竹記念館では「ひらけ梧竹のとびら」と題し、梧竹作品の収蔵品展も開催中です。皆さんも、書に親しんでみませんか？

- ◆開催日時 3月4日(日) 9時30分～14時
- ◆会場 ドウイング三日月 多目的ホール
- ◆参加費 無料

※墨を使いますので、汚れてもよい服装でお越しください。

「書聖 中林梧竹」年迎えカレンダーを“限定販売中”です！

平成30年版の梧竹翁のカレンダーを発刊しました。台紙には人間国宝・染色家の鈴木滋人さんから提供いただいた「木版摺更紗文様」を使用し、掲載している梧竹作品の詳しい解説も掲載しています。(価格)1部1,500円(税込)
※中林梧竹記念館カウンターで販売しています。



※開館時間 9時～17時 ※休館日 毎週月曜日・祝日

【問合せ・申込み】歴史資料館 文化課(桜城館2階) 担当 永田・田久保 ☎71・1132

小城市ホームページから [梧竹・歴史資料館・文化財](#) 検索

Facebook [小城市立歴史資料館・中林梧竹記念館](#) 検索